



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 SEMITEC株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6626 URL http://www.semitec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 大助  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 須川 直輔 TEL 03 (3621) 1155  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,796	△2.1	239	△39.8	228	△55.9	126	△63.1
2019年3月期第1四半期	3,880	7.8	397	45.0	520	101.5	342	386.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △220百万円(△167.4%) 2019年3月期第1四半期 326百万円(758.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	44.50	44.45
2019年3月期第1四半期	120.76	120.59

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	15,685	8,790	56.0	3,098.87
2019年3月期	15,548	9,021	58.0	3,180.42

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 8,790百万円 2019年3月期 9,021百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,790	1.5	640	△8.5	658	△27.7	428	△35.6	150.88
通期	15,500	1.5	1,100	△9.9	1,133	△23.1	741	△23.4	261.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	2,836,900株	2019年3月期	2,836,900株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	372株	2019年3月期	372株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	2,836,528株	2019年3月期1Q	2,836,573株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易問題等の懸念の中、先行き不透明感が増した状況でした。

この状況下、当企業グループの業績は、自動車・医療関連は、順調に増加いたしました。また、OA機器・産業機器関連及び情報機器関連は、減少いたしました。これは、ペーパーレス化による複写機の需要減や半導体市場の弱さが要因とされます。このほか、米中問題を起因とした中国経済の低下により、家電関連等の勢いも前年同期に比べ弱かったとされます。利益面では、高利益の産業機器関連や安定的な利益を確保しているOA機器関連の販売減少のほか、中国の一部子会社において、家電関連の生産調整による固定費の圧迫が、生産性を下げ、前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,796百万円（前年同四半期比2.1%減）、営業利益は239百万円（前年同四半期比39.8%減）、経常利益は228百万円（前年同四半期比55.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は126百万円（前年同四半期比63.1%減）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

## (日本)

自動車関連の売上高は増加しましたが、産業機器及び住設機器関連は、減少いたしました。また、製造費用における減価償却費や販売費及び一般管理費の研究開発費が増加した結果、売上高1,185百万円（前年同四半期比4.3%減）セグメント損失104百万円（前年同四半期はセグメント損失80百万円）となりました。

## (中国)

産業機器・自動車関連の売上高については、前年同期を上回りましたが、OA機器・医療（体温計）関連及び家電関連が減少しました。また、生産調整等による固定費の圧迫が、利益を押し下げた結果、売上高1,441百万円（前年同四半期比12.7%減）、セグメント利益151百万円（前年同四半期比32.0%減）となりました。

## (その他アジア)

OA機器関連の売上高がやや減少しましたが、家電・自動車関連の売上が増加しました。しかしながら、利益面では、韓国における自動車関連の値下げやフィリピン第2工場における稼働準備（製造ラインの構築・移設等）によるイニシャル費用の計上・生産性低下の結果、売上高819百万円（前年同四半期比13.3%増）、セグメント利益128百万円（前年同四半期比13.6%減）となりました。

## (北米)

情報機器関連の売上高が減少しましたが、血糖値測定器・心臓用カテーテル向けセンサを筆頭とする医療関連の売上高が増加しました。なお、当第1四半期より、医療関連の一部商流を日本セグメント経由にしたことにより、北米セグメントの利益がやや減少した結果、売上高349百万円（前年同四半期比31.3%増）、セグメント利益67百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。

上記は各拠点の所在地を地域別に集計したものであります。

## 【用途別比較】

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
OA機器	984	865	▲ 119	▲ 12.0%
家電・住設	913	906	▲ 7	▲ 0.7%
自動車	813	937	▲ 124	▲ 15.2%
産業機器	502	469	▲ 33	▲ 6.5%
医療	267	317	▲ 50	▲ 18.7%
情報機器	114	86	▲ 28	▲ 24.5%
その他	287	216	▲ 71	▲ 24.7%
合計	3,880	3,796	▲ 84	▲ 2.1%

## 【販売先地域別比較】

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	増減率
中国	1,522	1,241	▲ 281	▲ 18.4%
日本	1,021	997	▲ 24	▲ 2.3%
韓国	466	486	20	4.2%
東南アジア他	316	494	178	56.3%
米国	266	349	83	31.2%
欧州	220	188	▲ 32	▲ 14.5%
台湾	69	41	▲ 28	▲ 40.5%
合計	3,880	3,796	▲ 84	▲ 2.1%

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末日における財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比べ、136百万円増加し、15,685百万円となりました。各資産・負債の主な増減要因は、次のとおりであります。

## (流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ406百万円減少し、10,995百万円となりました。これは、主に現金及び預金、その他（主に未収入金）の減少によるものであります。

## (固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末と比べ543百万円増加し、4,689百万円となりました。これは、主に有形固定資産(主に使用権資産)の増加によるものであります。

## (流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ4百万円増加し、4,835百万円となりました。これは、主に電子記録債務及びリース債務の増加とその他（主に未払費用及び未払金）、1年内返済予定の長期借入金及び未払法人税等の減少によるものであります。

## (固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ363百万円増加し、2,060百万円となりました。これは、主にリース債務の増加と長期借入金の減少によるものであります。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ231百万円減少し、8,790百万円となりました。これは、主に利益剰余金の増加と為替換算調整勘定の減少によるものであります。なお、自己資本比率は56.0%となり、1株当たり純資産額は、3,098円87銭となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点においては、2019年5月10日の「2020年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想値を据え置きます。今後、需要動向等踏まえ、期初計画より大きな変動差異が生じることが判明した際には速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,185,690	3,859,561
受取手形及び売掛金	3,233,256	3,272,019
電子記録債権	412,326	449,674
商品及び製品	1,731,531	1,707,195
仕掛品	641,574	610,584
原材料及び貯蔵品	669,784	690,868
その他	538,312	417,052
貸倒引当金	△10,069	△11,390
流動資産合計	11,402,407	10,995,564
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,450,341	3,437,898
減価償却累計額	△2,249,120	△2,251,538
建物及び構築物 (純額)	1,201,221	1,186,360
機械装置及び運搬具	5,522,799	5,605,185
減価償却累計額	△4,153,000	△4,173,158
機械装置及び運搬具 (純額)	1,369,799	1,432,027
土地	584,898	581,117
建設仮勘定	244,315	294,310
使用権資産	-	497,239
減価償却累計額	-	△17,672
使用権資産 (純額)	-	479,567
その他	1,059,326	1,032,048
減価償却累計額	△792,149	△776,165
その他 (純額)	267,177	255,882
有形固定資産合計	3,667,411	4,229,265
無形固定資産		
ソフトウェア	53,082	52,216
その他	17,843	1,309
無形固定資産合計	70,926	53,525
投資その他の資産		
投資有価証券	234,998	228,336
繰延税金資産	40,890	33,513
その他	137,044	150,132
貸倒引当金	△4,870	△4,871
投資その他の資産合計	408,062	407,110
固定資産合計	4,146,400	4,689,902
資産合計	15,548,808	15,685,466

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	848,624	763,151
設備関係支払手形	154,423	242,059
電子記録債務	405,747	569,969
短期借入金	1,950,000	1,950,000
1年内返済予定の長期借入金	386,335	361,333
リース債務	22,679	78,729
未払法人税等	141,462	118,519
その他	921,701	751,591
流動負債合計	4,830,975	4,835,354
固定負債		
長期借入金	873,337	802,995
長期末払金	159,220	157,610
リース債務	49,714	508,769
繰延税金負債	327,496	302,036
退職給付に係る負債	277,076	279,123
その他	9,631	9,518
固定負債合計	1,696,475	2,060,054
負債合計	6,527,450	6,895,408
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	767,477	767,477
資本剰余金	647,945	647,945
利益剰余金	7,349,295	7,464,557
自己株式	△1,062	△1,062
株主資本合計	8,763,656	8,878,918
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	258,475	△88,279
退職給付に係る調整累計額	△774	△580
その他の包括利益累計額合計	257,701	△88,860
純資産合計	9,021,357	8,790,057
負債純資産合計	15,548,808	15,685,466

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	3,880,212	3,796,406
売上原価	2,511,144	2,555,305
売上総利益	1,369,067	1,241,100
販売費及び一般管理費		
給料	346,703	342,877
賞与	32,412	31,960
法定福利費	57,058	64,352
福利厚生費	17,852	20,592
退職給付費用	10,486	11,450
役員報酬	50,832	54,339
雑給	6,058	6,910
研究開発費	120,646	151,637
その他	329,121	317,585
販売費及び一般管理費合計	971,171	1,001,705
営業利益	397,896	239,395
営業外収益		
受取利息	2,736	4,541
為替差益	95,159	-
作業くず売却益	1,397	3,959
雑収入	27,042	7,760
営業外収益合計	126,335	16,261
営業外費用		
支払利息	2,128	9,009
為替差損	-	13,396
雑損失	1,917	4,273
営業外費用合計	4,045	26,678
経常利益	520,186	228,977
特別損失		
役員退職慰労金	-	16,500
特別損失合計	-	16,500
税金等調整前四半期純利益	520,186	212,477
法人税、住民税及び事業税	174,486	107,857
法人税等調整額	3,154	△21,621
法人税等合計	177,640	86,236
四半期純利益	342,546	126,241
親会社株主に帰属する四半期純利益	342,546	126,241



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	342,546	126,241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	-
為替換算調整勘定	△14,270	△346,755
退職給付に係る調整額	△1,611	193
その他の包括利益合計	△15,905	△346,561
四半期包括利益	326,640	△220,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326,640	△220,320

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

国際財務報告基準（IFRS）を適用している在外連結子会社において、当第1四半期連結会計期間の期首からIFRS第16号（リース）を適用しております。なお、本基準の適用にあたっては、経過処置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結貸借対照表において使用権資産が479,567千円、流動負債のリース債務が49,984千円、固定負債のリース債務が434,842千円それぞれ増加しております。なお、当第1四半期連結損益計算書に及ぼす影響は軽微であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	1,239,007	1,651,719	723,246	266,238	3,880,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	324,903	774,159	510,170	-	1,609,233
計	1,563,911	2,425,879	1,233,416	266,238	5,489,446
セグメント利益(△損失)	△80,031	223,443	149,357	69,852	362,621

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	362,621
セグメント間取引消去	17,712
たな卸資産の調整額	15,938
その他	1,622
四半期連結損益計算書の営業利益	397,896

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	中国	その他アジア	北米	
売上高					
外部顧客への売上高	1,185,524	1,441,601	819,633	349,647	3,796,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	327,402	708,352	592,260	624	1,628,639
計	1,512,926	2,149,953	1,411,893	350,271	5,425,046
セグメント利益(△損失)	△104,020	151,844	128,926	67,744	244,494

(注) 日本…当社 SEMITEC株式会社

中国…SEMITEC (HONG KONG) CO., LTD、石塚国際貿易(上海)有限公司、SEMITEC TAIWAN CORP.、感応貿易(深圳)有限公司、石塚感応電子(韶関)有限公司、江蘇興順電子有限公司、石塚感応電子(深圳)有限公司

その他アジア…SEMITEC KOREA CO., LTD、SEMITEC ELECTRONICS PHILIPPINES INC.、Thai Semitec Co., Ltd、SEMITEC ELECTRONICS VIETNAM CO., LTD.

北米…SEMITEC USA CORP.

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	244,494
セグメント間取引消去	24,930
たな卸資産の調整額	△29,790
その他	△238
四半期連結損益計算書の営業利益	239,395

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。